

## 伊勢志摩リハビリテーション専門学校 授業評価について

### 1. 授業評価の目的

本校では、授業の質の向上を念頭におき、「学生の授業満足度の把握と教員の研鑽」を目的として、専任教員の担当科目を対象に授業評価を実施している。各教員が担当している科目の授業内容を振り返り、次年度に活用することで授業の質の向上を目指している。

### 2. 評価項目

授業評価項目は、授業に関する一般事項を大項目とした。大項目および細項目については、以下に示す。

#### 1) 授業の内容・構成

- ① 授業毎に目標や内容を明確に示していた。
- ② 毎回の授業の量や速度は適切であった。
- ③ 授業の時間配分は、適切であった。
- ④ 小テストや課題（宿題・レポートなど）の量や質は適切だった。
- ⑤ 国家試験あるいは臨床実習に活かせる知識・技術を習得することができた。

#### 2) 教員の伝え方・授業の進め方

- ① 話し方は、明瞭で聞き取りやすかった。
- ② 説明は、わかりやすかった。
- ③ 板書および配布資料などは、効果的であった。
- ④ パソコンのスライドや動画・模型など効果的に活用していた。
- ⑤ 指定された教科書や参考書は、学習内容を理解するのに役立った。
- ⑥ 重要なポイントを明確に示し、理解度を深めるための配慮を行っていた。

### 3) 教員の関わり方

- ① 授業に対する熱意を感じた。
- ② 学生の迷惑行為（私語）を注意し、適切な授業環境を保つことに努めた。
- ③ 学生の質問や相談に対し適切な助言を与えてくれた。
- ④ 効果的に学生の参加（発言など）を促した。

### 4) 学生の授業へのモチベーション

- ① 授業中は、集中して教員の話や説明を聞いた。
- ② この授業の予習・復習に努めた。
- ③ 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。
- ④ 授業を受けて学習意欲が高まった。
- ⑤ 総合的にみてこの授業は満足できるものであった。

## 3. 評価方法

評価項目に対し、「強くそう思う」「そう思う」「どちらとも言えない」「そう思わない」「強くそう思わない」の5つの選択肢のうち該当するものを1つ選択する方法とした。また、最終項目に授業に対するコメント（自由記載）の欄を設けた。集計方法については、Google フォームを使用した。

## 4. 結果

集計結果については、学年ごとにまとめたものを示す。